お茶大での楽しい生活

交換留学生 劉泱伶 (台湾·国立政治大学)

私はお茶の水女子大学で勉強してから三ヶ月経ちました。お茶の水女子大は授業を選択する時に不自由なところがないというところは非常に気に入っています。私は留学生授業をいくつか取っていますし、学部の授業も二つ履修しています。日本に留学する前に自分の日本語レベルは日本人大学生と一緒に授業を受ける自信はありませんでした。しかし実際に授業に受けてみたら日本語の聞き取りは問題ありませんし、先生の質問にも答えられました。しかしなかなか日本人の学生と話しをする勇気はありませんでした。これからの留学生活はもっとお茶大の学生さんたちと仲良しになりたいです。



グローバル教育センターが主催した様々な日本文化体験クラスもいくつか参加しました。 一番印象に残ったのは着物着付け教室です。着物の仕組みは想像以上に複雑で着るにも手間がかかります。腰の部分はきつく縛られましたけど着物姿がもっと綺麗に見えるように少しの辛抱も必要だと実感しました。着物は日本人にしか似合わないと思いましたが、その体験教室に参加した各国の留学生たちはみんな非常に着物に似合いました。とても素敵な思い出になりました、

お茶大には TEA という留学生と積極的に交流に取り組むグループがあります。毎月一回 留学生とお茶大生が一緒に食事に行ったり、旅行に行ったりするイベントが行われていま

す。私の初めての日本人の友達も TEA で出会ったのでこのグループにすごく感謝の気持ちがいっぱいです。そこで初めて国際交流の楽しさを知りました。

お茶大での留学生活は知識の分野だけでなく、日本で生活する楽しさも十分味わえます。 日本に来て三ヶ月しか経っていませんがこれからの留学生活もいろいろな人に出会ったり、 様々なイベントに参加したりしたいです。